

科目名		授業形態		担当教員名	
診療画像機器学演習		演習と実験		鈴木 保・岩井 克磨・山口 砂織・ 末安 朋雄・小山 泰平・上野 好洋	
時間数（単位数）		授業回数		年次	開講時期
60 時間 （ 2 単位）		30 回		2 年次	後期
授業の目的・概要					
実験A. ホトアイの特性、実験B. マンモグラフィ装置の特性、実験C. MRI装置の特性、実験D. コンデンサ式X線装置の特性、実験E. X線可動絞りの特性、実験F. インバータ式X線装置の基礎特性、実験G. 散乱線の発生と除去、及び演習を行うことで各装置の特性を理解する。					
授業の到達目標					
X線装置、MRI装置、マンモグラフィ装置などの操作ができ、各々の特性について説明ができる。					
授業計画					
回	内容				
1	ガイダンス		16	演習、実験A. B. C. D. E	
2	実験Aの説明		17	演習、実験A. B. C. D. E	
3	実験Bの説明		18	演習、実験A. B. C. D. E	
4	実験Cの説明		19	演習、実験A. B. C. F. G.	
5	実験Dの説明		20	演習、実験A. B. C. F. G.	
6	実験Eの説明		21	演習、実験A. B. C. F. G.	
7	実験Fの説明		22	演習、実験A. B. C. F. G.	
8	実験Gの説明		23	演習、実験A. B. C. F. G.	
9	演習、実験A. B. C. D. E		24	演習、実験A. B. C. F. G.	
10	演習、実験A. B. C. D. E		25	演習、実験A. B. C. F. G.	
11	演習、実験A. B. C. D. E		26	演習、実験A. B. C. F. G.	
12	演習、実験A. B. C. D. E		27	演習、実験A. B. C. F. G.	
13	演習、実験A. B. C. D. E		28	演習、実験A. B. C. F. G.	
14	演習、実験A. B. C. D. E		29	演習と解説	
15	演習、実験A. B. C. D. E		30	評価試験	
成績の評価方法と基準					
種別	割合	評価基準・その他備考			
筆記試験	40%				
レポート・課題	40%	演習および、実験レポート。			
小テスト					
平常点					
その他	20%	受講態度、レポートの提出状況等。			
自由記載					
教科書					
書名			著者・編集者名		出版社名
自由記載					
参考文献					
書名			著者・編集者名		出版社名
新・医用放射線技術実験 臨床編			安部真治ほか		共立出版
自由記載					
備考					